

第9回うきは市ルネッサンス戦略推進協議会 議事要旨

日時：平成30年11月27日（火）14時～16時

会場：うきは市役所3階大会議室

出席：会長 狩野啓子 久留米大学文学部 特任教授

委員 志野久美子 九州厚生局健康福祉部 医事課長

堀 康雄 九州地方整備局企画部 事業調整官

藤田 茂 九州農政局福岡県拠点 地方参事官

小川悠貴 日本政策投資銀行九州支店 企画調査課長

赤司晃一 筑邦銀行吉井支店 支店長

内村光宏 福岡銀行吉井支店 支店長

小金丸和哉 西日本シティ銀行吉井支店 営業課長兼融資課長（代理出席）

田村吉彦 うきは市社会福祉協議会 事務局長兼総務企画課長

平位秀敏 うきは市商工会 事務局長

石井信一 にじ農業協同組合 営農経済担当常務

平川光臣 浮羽森林組合 代表理事組合長

小田好一 うきは市観光協会 副会長（代理出席）

関 健児 うきは市勤労者協議会 会長

杉 俊明 御幸地区自治協議会 事務局長

大塚貴久子 浮羽青年会議所 監事経験者

處 愛美 うきは市教育委員会 委員

高木亜希子 九州元気計画経験者

平川智恵 うきは市子育て計画委員経験者

高橋和子 白壁レディース21 代表

樋口幸代 うきは翼の会 代表

副会長 今村一朗 うきは市 副市長

欠席 湯川俊明 九州経済産業局地域経済部地域経済課 地域創生担当参事官

櫻谷健治 福岡県企画・地域振興部 市町村支援課企画主幹

糸山 信 西日本新聞社 浮羽支局長

水城 薫 浮羽中学校 PTA 副会長

1- 開会（事務局）

2- あいさつ（会長）

3- 協議事項

- (1)平成30年度地方創生事業の状況について
（事務局説明後、質疑）

【委員】全体的なことだが地方創生は職員全体で取り組んでいるのか。一部の職員だけで仕事をし

ているといった話を聞くが職員全体でやらないと絵に描いた餅になる。テロワールのバッジを付けている職員は手を上げてください。全員に配ったはずなのにほとんど付けていない。こういうことではないか。全体的なものとして取り組まないと活かせないのではないかと。

【副会長】職員のモチベーションがやはり一番大

切。所管課で進めてきてスタート時点は横の連携がとれていなかったと思う。市役所全体が何らかの形で関係している事業であり、今回いくつかの課から職員を集めて遊休施設活用プロジェクトチームを組織した。横の連携をしっかりと取って職員と共有し、モチベーションが上がるように継続性をもってつなげていきたい。

【委員】全体的なことだが、ハード事業よりソフト事業が多い。補助金がなくなったときにソフト面はどう対応していくのか考え方を尋ねる。

【副会長】補助金がなくなればもうしないとなることを私たちも心配している。今やっている事業の取組みが継続的にできるように、必要なのは職員の人材育成と地域の皆さんの協力。一緒に取り組んで行く。来年度は地方創生が5年を迎えて一応区切りがつく。そのあとがまだ見えないが第2段階があるのではないかと思う。来年は総括をしながら人材育成を進め、継続性をもって取り組ませていただく。

【委員】私も全体的な意見で、住んでいる私たちが地方創生の取組みに向けて何をしたらいいのかわからなくなった。住んでいる私たちが幸せになるような見える取組みになってほしい。

【副会長】本来、地方創生の目的は主に地域の活性化でやっている。地域の方の意見を伺いながらこのような会議を通じて進めてきた。まだまだ足りないのであればどしどし事務局へあげていただきたい。中にいると意外と気付かない面もある。もっといい取組みがあれば会議の後でもいいのでご意見をいただきたい。

【会長】おそらく住民の方の提言で始まった事業もあると推測する。市民の意見を役所が支援する形で進められると認識も共有できるので良いと思う。個人的な関心だが小学校が廃校と聞くと、ワクワクするというと語弊があるが、建物を文化財にしてほしいと思う。そこに住んでいる方々がこういうふうに使いたいと早めに役所

に希望を出しておく、外から来た人のために使うだけでなく一番良い使い方ができると思う。

【委員】浮羽東高校跡地についていろいろ話が出ていて耐震性の問題があって使えないと聞いているが、例えば学生会館や広いグラウンドなど使えないか。県との関係もあると聞いているので難しいかもしれないが個別に有効活用ができないか。

【事務局】浮羽東高校跡地について市としては民間に売却を考えている。具体的に説明できる段階ではないが活用は考えていない。

【委員】うきはっ子の豊かな心育成事業と国際連携・文化資本創出事業でオランダとの文化交流やワークショップ、コンサートをしているが、市内に住んでいる外国人の出身国はほとんどアジア圏であり、こういった活動をするのであればアジア系の方をゲストティーチャーにすると対応いただくと子どもや保護者により近いものになるのではないかと思う。

うきはテロワールプロモーション事業をYOUTUBEで拝見したら再生回数が1000回もっていない。あれだけの予算をかけてそれだけの再生回数しかいないのは経費の無駄遣いと見てしまう。

総合観光プロモーション事業も予算と比較して事業実績が薄いのではないかと思う。ソフト事業なので再生回数とか事業実績として見えるものであってほしい。あるいは事業者を東京等から連れてくるならば経済波及効果がどれくらいあったか事業成果として出していただきたい。

【事務局】国際連携・文化資本創出事業は基本的にオランダをターゲットにした事業が中心になっている。ご指摘いただいたアジア系の方を中心とした事業はこの取組みとは別に行っているものもある。外国人との交流による講座を3回実施し、事業所で働いている外国の方にも参加していただいた。市内の情報を必要としている部分もあるのでアンテナを高くして広く文化

交流ができるように努めたい。

総合観光プロモーション事業は、うきは市内への入込客を調べて平成27年度が201万6千人、28年度が222万9千人、29年度が229万8千人と徐々にだが右肩上がりになっている。まだまだ市民や企業等に浸透させてもっと突き詰めていく必要があるが、商工業では42名の方が市内で創業してこれも大きな成果ではないかと思う。

テロワールプロモーションの再生回数に手厳しい意見をいただいたがおっしゃるとおりで、その点を踏まえ市役所のホームページのトップ画面からテロワールなどの動画やビデオに誘導できるバナーを作り、今後も見ていただける努力を続けていきたい。

【会長】私からもお聞きしたい。木材関連について感想だがプラスチックの海洋汚染が世界的なニュースになっているので竹を使うことは良いタイミングだと思う。

もう一つ、質問で林業でタブレットを使っているいろんなことをしている中、例えば防災にも活用できそうな気がした。それから猪や鹿の生態観測には活用できないか。

【事務局】今は林業で活用を検討している段階だが、農業分野にも活用できないか内部で少し議論をしている。農地の所有者までデータ化できれば農林業全体で使っていけるのではないか。

【委員】うきはテロワールで、うきは市出身者が東京近辺にたくさんいるが状況提供はどのようにしているか。アンテナショップを知らない人が結構いて、知ってもらうことで横に繋がっていくのではないか。そこにも力を入れたらいいと思う。

また、映画製作の話があったが冒険があると思う。いろんなところで映画が製作されているが、少し慎重にチャライ内容ではなく心に染みするような映画を作ってほしい。以前劇団が脚本家と地元を回っていろんな情報を集めてシナリオを作ったことがあった。地元がどういうことを望んで映画を作るのかふるさとを思う心を大

切に製作してもらいたい。映画を誰に見てもらいたいのか対象を明確にしてほしい。

【事務局】アンテナショップは4市2町で運営して各市町でPRやイベントを行っている。アンテナショップ自体も様々なイベントに出展して広報に努めている。うきは市は2ヶ月に1回アンテナショップでイベントを行っている。ただしなかなか売り上げが伸びていない。情報発信は福岡県人会や高校の同窓会、ふるさと納税をしていただいた東京圏の3千名の方、うきは市の応援団など関係人口を増やす取り組みを行っている。うきはを知っていただくためこれ以外にいろいろ教えていただければ検討していきたい。

映画についてはまだ言えない状況で脚本を少し見せてもらったが下世話な映画ではないと保証させていただきたい。信用のおける会社であることも報告させていただく。少年がうきはで成長していく過程の物語でベースは妖怪かもしれないが人間味あふれる映画になると聞いている。うきはにはいろんな歴史施設が多いのでロケ地にして周知する意味でも映画を撮りたい。まずはうきはを知ってもらわないといけない。手探りではあるが一つのきっかけになればと考えている。

【委員】ウキハコに何回か行って見たが来場者が少ない時間帯が多い。観光案内所にも人件費がかかっている市民目線で気持ちが悪い。この整理はどうされるのか。

市の保有施設を市が運用していくと子どもの世代に負の遺産が残るので、ある程度事業整理の目線をもっていただけたらと思う。田籠のポサーダも市外から利用されている様子もないし、市内の人も知らない。すべてを残すことが美しいことではない。行政はある意味悪者になっていただく必要もある。地方創生も予算がついているが人口規模が縮小するなかでそれだけの規模を回していけるのか不安がある。地元が運用できないものをエリア外の人に予算をつけて一時的にしても将来継続的に運用できるのか。それよりも今住んでいる人の困っていることやや

りたいことに視点を向けてほしい。

【会長】税金ですべてを残すということではないと思うが、今のような意見を出していくと市外から来た人がやるだけでなく市内の人がやることに市役所が寄り添う、一番良い方法だと思う。

(2) KPI 検証

(担当職員より説明)

【会長】新規林業就業者数がすごいがこれは外の方か、それともうきは市の中で就業されたのか

【事務局】日田市とうきは市の合計人数であり、内訳は日田市 26 人とうきは市 2 人である。

【委員】前回、居蔵の館を改修して貸し出す話があったが現在利用されているのか。

【事務局】昨年整備したがまだ貸し出しはしていない。遊休施設等活用プロジェクトで検討していくが文化財であるため県との協議も必要。調整してやっていきたい。鏡田屋敷は IT を活用しサテライトワークスペースとして先行させていく。居蔵の館も一緒に活用したいが慎重になるところもあるので十分検討させていただく。

【会長】サテライトワークで使うという話があったが、その方たちはどこに宿泊するのか。

【事務局】宿泊場所の併設は今のところ考えていない。居蔵の館も検討にあがったが耐震診断から始めないといけないため少し時間をいただき活用について検討したい。

【委員】30 歳以下の人口流出減少数の KPI で 2016 年が 24 名、2017 年が 77 名流出しているが内訳がわかるか。

【事務局】RESAS で 2017 年の転出数を調べると 248 名で事業開始前の 325 名からひくと 77 名の減少となった。248 名の転出で一番多いのは 20 代で

136 名と約半分。10 代は 63 名で 30 代が 49 名。30 代以下の転出減少数なので 40 代以上の転出は数えていないが、248 名と以前よりは食い止めていると理解いただきたい。

【委員】食い止めているというか人口が少ないからでは。

【委員】実績数が△になっているのはどういう意味か。例えば交流施設の売上額がマイナス 200 万円の意味は。

【事務局】本来 KPI 数値は増加していかないといけないが、減少したためマイナスで表記した。事業開始前の 600 万円から 300 万円増やして 900 万円が目標だったが 400 万円の売上となり事業開始前より 200 万円マイナスと書かせていただいた。

【会長】今の質問で評価が未達成の B 評価となっているので目標額に達しなかったということでのよいか。

【事務局】計画自体の不備もあって 2017 年度にハード施設の整備をしたものは、KPI が 2018 年度からしか増えないはずで 2017 年度はいずれも達成していない。反省して 2018 年度から達成するようにしていきたい。

【会長】まだまだ聞きたいことがあると思うが、時間も経過しているので終わりとする。活発な意見をいただき感謝したい。毎回感じることでうきはの方の幸福感が増す方向に行けるといいと思う。会長はうきはの方がいいのではと常々思っているが交通整理のつもりでこの席にいる。今日の会議だけでなく市へ提言などもっていけばと答えていただけたと思う。始めた後に軌道修正してくれとは言いにくい。やる前に出すとよいと思う。

4- その他（次回開催日程について）

5- 閉会（事務局）